

## 令和4年度消費生活協同組合役員研修会 を開催しました！

7月14日に令和4年度消費生活協同組合役員研修会を開催しました。この研修会は、生協の活動に関係する千葉県行政の施策を中心にテーマを設定し、生協の政策や地域での活動の参考にしていただくことを目的に、生協を所管している千葉県環境生活部くらし安全推進課と千葉県生協連との共催で、毎年7月に行っています。今年度も昨年度に続きオンラインで開催し、8会員生協から55人の参加がありました。

始めに千葉県環境生活部くらし安全推進課消費者安全推進室菅谷直人室長と、千葉県生協連首藤英里子会長理事の主催者挨拶により研修会が始まりました。研修会(1)では東京大学大学院農学生命科学研究科 副研究科長の中嶋康博教授より、「世界の食料問題の現状と日本の食料課題」と題して、ご講演をいただきました。研修会(2)では「生協運営上の留意点について」千葉県環境生活部くらし安全推進課消費者安全推進室 藤原敏伸主査よりご説明をいただきました。最後に千葉県生協連上山精一専務理事の挨拶により終了いたしました。

### 参加者アンケートより(一部抜粋)

- ・世界の食料事情と課題について学ぶ事で、自分には何が出来るかを考える貴重な時間でした。大きな事は出来ませんが、少しでもフードロスを減らす為に見栄えの良いものばかりを求めない、陳列されている商品は手前から取る、フードロスを減らす取り組みを様々な方に伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・世界と日本の食料問題について、歴史的な経緯も踏まえてのお話は大変勉強になりました。自分の活動や普段の生活にどう活かせるか、先生のお話を咀嚼し、自分に引き寄せるところまでは残念ながら到達できなかったというのが正直なところですので、さらに勉強していきたいと思います。



中嶋康博教授



参加者のみなさん